

2005年度
多摩社会人庭球連盟總會資料



TST

'06年3月19日
多摩社会人庭球連盟

<http://www.tamashaka.org>

- 目 次 -

頁

1. 総会議事次第		1	
2. '05年度事業実績関連		2～4	
3. '06年度事業計画関連		5～7	
4. '05年度大会結果			
第81回大会（春季）		8～13	
第82回大会（秋季）		14～19	
第37回ダブルス選手権大会		20～32	
第43回（春季）、第44回（秋季）OLリーグ		33～34	
5. '06年度多摩社会人庭球連盟会則&大会規則		35～42	
6. 連盟からのお願い事項	<table border="1"><tr><td>重 要</td></tr></table>	重 要	43
重 要			
7. 多摩社会人庭球連盟更新（新規）登録		44～47	
8. 個人情報保護に関する方針		48	
9. '05年度総会案内&会場地図		49～50	
10. 第38回ダブルス選手権大会要項		51～52	

’06年3月19日

2005年度 多摩社会人庭球連盟総会 式次第

- | | |
|-------------------------------|-------------|
| | (予 定) |
| | 司会 吉村 理事長 |
| ◎ 開会の辞 | 中込 副理事長 |
| ◎ 会長挨拶 | 石井会長 |
| ◎ 議長選任 | 萩原 副理事長 |
| ◎ 事業報告 及び 審議 | |
| I. ’05年度事業報告 | |
| I-1. 第81回大会(春季)結果 | 丸山 大会委員長 |
| I-2. 第82回大会(秋季)結果 | 丸山 大会委員長 |
| I-3. 第37回ダブル選手権大会結果 | 武藤 大会委員長 |
| I-4. 第43回(春季)・第44回(秋季)OLリーグ結果 | 高木 大会委員長 |
| II. ’05年度会計報告 | |
| II-1. 一般会計報告 | 中込 副理事長 |
| II-2. 特別会計報告 | 中込 副理事長 |
| III. 会計監査報告 | 沖津 監事、平岡 監事 |
| IV. ’06年度役員人事(案)承認 | 石井 会長 |
| V. ’06年度新規加盟チーム審議 | 石井 会長 |
| VI. ’06年度事業計画(案) | 石井 会長 |
| VI-1. 第83回(春季)・第84回(秋季)大会 | (丸山 大会委員長) |
| VI-2. 第38回ダブル選手権大会 | (武藤 大会委員長) |
| VI-3. 第45回(春季)・第46回(秋季)OLリーグ | (高木 大会委員長) |
| VII. ’06年度予算(案) | 中込 副理事長 |
| ◎ 質疑応答 | |
| ◎ 閉会の辞 | 萩原 副理事長 |

I、'05年度事業報告

I-1. 第81回大会（春季）結果

大会期間 3月19日（土）～7月3日（日）

担当役員 丸山大会委員長、前川大会副委員長、望月、市川、中原、柏崎、鈴木 各理事

大会結果 詳細 P8～13参照

表彰式 7月15日（金） フォレスト昭和館（昭島）にて実施

部	優勝	準優勝	部	優勝	準優勝
1	フェアリーFS	ローランギャロス	9	八王子高陵OB	東芝府中 B
2	昭島TC A	高幡TC A	10	ヤマヒロ	TC ポチ
3	日野オフセット	オリンパス A	11	ウエストサイドB	SNC
4	オークTC	YAMATE TC	12	AlmaFTT	新都市公社C
5	ハース FC B	NSW	13	アフターTC	e-TC
6	アインガ-	中大教職員	14	チームC. C	JVC八王子
7	ヴィネ	カシオ C	15	Hitpoint	T. K. K
8	チーム60	Egalite			

I-2. 第82回大会（秋季）結果

大会期間 8月27日（土）～12月3日（土）

担当役員 丸山大会委員長、前川大会副委員長、佐藤、宮下、桜井、須貝、村松 各理事

大会結果 詳細 P 14～19参照

表彰式 12月3日（土） 昭和の森テニスコートにて実施

部	優勝	準優勝	部	優勝	準優勝
1	フェアリーFS	TEAM K	9	ヤマヒロ	TCポチ
2	滝山中央TC	小金井市民A	10	ウエストサイドB	PAO B
3	変竹林	鉄道総研A	11	FLATTERS	高幡TC B
4	NSW	ハース FC B	12	アフターTC	Chips
5	中大教職員	アインガ-	13	チームC. C	JVC八王子
6	日本無線	ヴィネ	14	Hitpoint	T. K. K
7	チーム60	青梅TCC	15	Y2G3	ナチュラルV
8	八王子高陵OB	東芝府中B			

I-3. 第37回オープンダブルス選手権大会結果

大会期間 8月28日（土）～11月6日（土）

担当役員 石井大会会長、武藤大会委員長、山崎大会副委員長、中込、吉村、萩原、内田、沖津、平岡、市倉、斉藤、高木、安井、丸山 各理事

大会結果 312ペア参加（前回大会：294ペア +18ペア）

詳細 P 20～32参照

表彰式 11月6日（土）昭和の森テニスコートにて実施

種目	参加ペア	優勝	準優勝
一般男子A	65	萩原・山崎（横河電機）	松川・赤坂（立川GTC・T.Tハース）
一般男子B	77	星・中村（沖電気）	高橋・西塚（T. Tハース）
一般女子	7	長崎・三橋（府中市）	相馬・中澤（TEAM107）
混合	68	中川・樋口（八王子市・世田谷区）	
OL	48	廣岡・森（世田谷区・国分寺市）	安藤・井上（ハース FC）
Jペア	15	中島・戸田（日野市・八王子市）	内田・吉野（オチャド）
ペア	14	由田・関塚（昭島TC・青梅TC）	石橋・川村（多摩風TC）
Gペア	18	吉村・石田（日野オフセット）	中込・上念（立川TC）
計	312		

I-4. 第43回（春季）、第44回（秋季）OLリーグ結果

担当役員 高木大会委員長、宮崎（シチズン）、石崎（ウォーターグ）

大会結果 詳細 P 33～34参照

表彰式 春季・秋季共に団体戦と一緒に実施

	1部		2部	
	優勝	準優勝	優勝	準優勝
43回大会	SPLASH	アインガ-	Hit Point	羽澤倶楽部
44回大会	SPLASH	アインガ-	Chips	立川GM

Ⅱ、'05年度会計報告

Ⅱ-1. 一般会計

Ⅱ-2. 特別会計（第37回オープンダブルス選手権大会）

Ⅲ、会計監査報告

IV、 '06年度役員人事（案）

会 長	石井康雄（工がミルタ）	
副会長兼理事長	吉村 正（日野オケット）	
各担当副理事長		
財務担当副理事長	中込好雄（立川TC）	
会員担当副理事長	萩原恒夫（帝 人）	
理 事	鈴木晃郎（日野自動車）	理事長補佐
	丸山 寛（日野オケット）	理事長補佐（団体戦大会委員長）
	武藤 功（立川TC）	財務担当副理事長補佐（ダブル大会委員長）
	前川悦一（工がミルタ）	（団体戦大会副委員長）
	山崎美弘（立川GTC）	（ダブル大会副委員長）
	高木敬子（武蔵台TC）	（OLリーグ大会委員長）
	桜井吉雄（IH田無）	柏崎進一（緑が丘TC）
	内田広一（オチャド）	斎藤慈子（府中TC）
	宮下幹夫（IH瑞穂）	佐藤達郎（東芝日野）
	須貝明夫（富士電機）	村松靖彦（工がミルタ）
	中原宏治（日立中研）	望月和治（多摩平クラブ）
	市川則夫（滝山中央TC）	安井康二（東芝府中）
監 事	沖津博義（百草TG）	平岡克英（運研）
顧 問	市来惟明（会員関連）	
新 任	関塚 実（青梅TC）	宮崎福子（シチズン）
退 任	市倉基善（館ヶ丘TC）	

06-1-14 昭和の森 TC にて理事会実施後 昭和館にて新年会を実施



2.3 列目左より

萩原副理事長、佐藤、村松、丸山、平岡、高木、武藤、市川、内田、前川、山崎

1 列目左より

内野（シバハラ）、中込副理事長、石井会長、吉村副会長、沖津、鈴木

V、'06年度チーム変更

・加入申請チーム

No	新規加入 団体(チーム)名	所在地	代表者	人員構成		チーム数	
				M	W	団体戦	OL
1	TMI TC	町田市	大湯 憲	26	6	1	
2	Gontan	清瀬市	高橋 佑治	15	4	1	
3	アンパセTC	あきる野市	武田 哲郎	10	5	1	
4	生一超	東大和市	會田 佳織	0	10		1
5	ロードー	小平市	鈴木 久夫	23	19	1	
6	ひっしーず	立川市	菱沼 友彦	7	3	1	
7	HCKS	町田市	井片 純	18	10	1	
合 計				99	57	6	1
				156			

名称変更			チーム追加	
No	旧	新		
212	アネルバ	キャノンアネルバ	256	秋川TC Cチーム追加
215	通信総研	NICT	321	アルファ Bチーム追加
317	JH公団	日本高速道路	340	ウエストサイド Cチーム追加
378	テイクオフ	Take off	386	SPLASH Aチーム追加
412	Team K	BIGBOX東大和	402	アフター Bチーム追加
253	立川ルーデンスB	立川ルーデンスA	315	多摩TC OL追加
253	立川ルーデンスC	立川ルーデンスB	353	横河電機 OL追加
327	昭島TC C	昭島TC A	388	チーム60 OL追加
230	東大和TC	TEAM 東大和	416	TAMANWA22 OL追加

チーム削除		退会	
No	旧	No	旧
219	日立中研	278	八王子ローン
270	コニカミノルタ	374	Teamグー
326	高幡TC	349	グラッドスラム
370	スティンガー		
392	50'sクラブ		

VI、'06年度事業計画(案)

VI-1 第83回大会(春季)

大会期間 3月25日(土)～7月9日(日)

大会役員 丸山大会委員長：前川大会副委員長

委員：望月、市川、中原、柏崎 各理事

大会要綱 別紙ドロー参照

表彰式 7月21日(金) 昭和館にて実施予定

登録名簿変更期限 3月24日(金) 萩原副理事長着

第84回大会(秋季)

大会期間 8月26日(土)～12月3日(日) (決勝大会 12/3(日))

大会役員 丸山大会委員長：前川大会副委員長

委員：佐藤、宮下、須貝、安井 各理事

大会要綱 実行委員会にて決定

登録名簿変更期限 8月25日(金) 萩原副理事長着

VI-2 第38回オープンダブルス選手権大会

大会期間 8月26日(土)～9月10日(日) 予備：9月16日(土)

大会役員 武藤大会委員長：山崎大会副委員長

委員：中込、吉村、沖津、平岡、斉藤、高木、萩原、内田、村松

桜井、鈴木、丸山、関塚、宮崎 各理事

大会要綱 別紙参照(運営については実行委員会にて決定)

VI-3 第45回(春季)、46回(秋季)OLリーグ

大会期間 第45回：4月1日～7月9日(日)

表彰式 7月21日(金)昭和館にて実施予定

登録名簿変更期限 3月24日(金) 萩原副理事長着

第46回：9月1日～12月3日(日)(決勝大会12/3(日))

登録名簿変更期限 8月25日(金) 萩原副理事長着

大会役員 高木大会委員長：宮崎理事

委員：山崎(カシオ計算機)

大会要綱 春季：別紙ドロー参照 秋季：実行委員会にて決定

Ⅶ、'06年度予算(案)

1) 一般会計

2) 特別会計(第38回オープンダブルス選手権大会)

第81回（2005春季）大会結果

<総括>

日程とおりに無事に終了、特に問題なし。
 今年で2回目になった「フォレストイン昭和館」での表彰式でしたが表彰式の内容は大変盛り上がりましたが、残念ながら30チーム中11チームが欠席でした。
 事前に連絡を頂いたチームも幾つかありましたが、ほとんどのチームが無断欠席、多摩社会人の優勝、準優勝チームなので最低のマナー、ルール守ってほしいと感じました。
 是非来年は、各部優勝・準優勝チームは必ず表彰式に参加して下さい。

部別 入賞チームと降格チーム

	優勝	準優勝	3位		降格			
1部	フェアリーFS	ローランギャロス	TEAM K	ヘアーズFCA	アルファ	グランドスラム	TEAM TODAY	オーチャードA
2部	昭島TCA	高幡TCA	GC	藤の台TCA	SANTAM	マヒマヒ	IHI田無	鉄道総研A
3部	日野オフセット	オリンパスA	ウイング府中	ブリヂストンA	町田市役所A	シチズン時計A	瀬川TC	日本電子A
4部	オークTC	YAMATE TC	JH公団	日立MD事	NTT通研	富士電機A	ウッティヒルTCA	コニカミノルタB
5部	ヘアーズFCB	NSW	多摩TCB	平山台TC	立川TCB	多摩TCA	青梅TCB	東芝日野
6部	スティンガー	中大教職員	昭島TCB	リーズ72	立川レディズB	一光	気象衛星	百草TGA
7部	ヴィネ	カシオC	Atoz	JAE	ITサービス	小金井市民B	東芝青梅	富士重工
8部	チーム60	Egalite	ブリヂストンB	フォーラス	G-WING	日野市役所	立川中里	Teamグウー
9部	八王子高陵OB	東芝府中B	富士電機B	沖電気B	秋川TCB	町田市役所B	昭和飛行機	通信総研A
10部	ヤマヒロ	TCポチ	50's倶楽部	イーストウェスト	エステート立川	多摩エンジェルB	フォスター	日野自動車B
11部	ウエストサイドB	SNC	PAO B	Grampus	コニカミノルタD	DEC TC	SATC	カシオB
12部	AlmaFTT	新都市公社C	南大沢TCC	多摩平クラブ	シチズン時計B	ウッティヒルTCB	グリーンエイダ	ルネサス武蔵B
13部	アフターTC	e-TC	Chips	リターンズ	オリンパスB	館が丘TCB	帝人B	HOYASP
14部	チームC・C	JVC八王子	スイートポテト	ラケットーズ	TMT-C	通信総研B	日本分光	エステート立川B
15部	HitPoint	T. K. K	TAMANIWA22	MBTC				



7/15(金)フォレストイン昭和館での
 優勝、準優勝チームへの表彰式の模様
 OLも一緒です

第82回（2005秋季）大会結果

<総括>

日程とおり無事に終了、特に問題なし。
昭和の森での決勝戦は、棄権チームがなく皆さんが進行にも協力的で日没前に終了できました。

部別 入賞チームと降格チーム

	優勝	準優勝	3位		降格			
1部	フェアリーFS	TEAM K	PAOA	ローランギャロス	藤の台TCA	高幡TCA	昭島TCA	GC
2部	滝山中央TC	小金井市民A	日野オフセット	アネルバ	南大沢TCA	グラソドスラム	ウィング府中	オリンパスA
3部	変竹林	鉄道総研A	沖電気A	八王子市役所A	(秋川TCA)	日立MD事	IHI田無	日野自動車A
4部	NSW	ベアーズFCB	こぶしTC	多摩TCB	帝人A	平山台TC	瀬川TC	(運研A)
5部	中央教職員	スティンガー	たまKAN	ルネサス武蔵A	東宝G	日本HP	ウッディヒルTCA	(コニカミノルタB)
6部	日本無線	ヴィネ	JAE	Atoz	府中TCB	東大和TC	青梅TCB	(カシオC)
7部	チーム60	青梅TCC	TTバース	ウィング府中B	(立川ルデソB)	コニカミノルタC	一本杉TC	シティーホールA
8部	八王子高陵OB	東芝府中B	沖電気B	富士電機B	(八王子市役所B)	小金井市民B	東芝青梅	緑ヶ丘TCB
9部	ヤマヒロ	TCポチ	立川ルデソC	50's倶楽部	(日立中研)	日野市役所	Garden	Teamグウー
10部	ウエストサイドB	PAO B	Grampus	SNC	(横河電機)	アロカTC	松ヶ谷TC	リバティTC
11部	FLATTERS	高幡TCB	AlmaFTT	フォスター	エステート立川	多摩平クラブ	日本電子B	(日野自動車B)
12部	アフターTC	Chips	鉄道総研B	e-TC	(昴TC)	オーチャードB	喜平TCB	カシオB
13部	チームCC	JVC八王子	ラケットーズ	グリーンエイダ	(多摩貝取TCB)	運研B	リオン	ルネサス武蔵B
14部	HitPoint	T. K. K	MBTC	TAMANIWA22	(百草TGB)	館が丘TCB	帝人B	テイクオフ
15部	Y2G3	ナチュラルV	多摩インザルC	アドバンス	-	-	-	-

()内は残留

第37回 多摩社会人オープンダブルス選手権大会結果報告

◆大会参加ペア数

	2000年 32回	2001年 33回	2002年 34回	2003年 35回	2004年 36回	2005年 37回	前年比較
一般男子A	40	48	38	49	43	65	+22
一般男子B	101	89	77	87	82	77	-5
一般女子	27	25	20	24	15	7	-8
混合	54	58	73	59	61	68	+7
OL	35	33	36	46	45	48	+3
Jﾊﾞﾃｯｼﾞ			10	17	17	15	-2
ﾊﾞﾃｯｼﾞ	14	19	12	14	15	14	-1
Gﾊﾞﾃｯｼﾞ	11	16	14	15	16	18	+2
計	282	288	280	311	294	312	+18

◎前年比較で +18ペア、35回大会並みの参加ペア数となりここ6年間では最高

◆優勝・準優勝者

種目	参加ペア	優勝	準優勝
一般男子A	65	萩原 清隆 (横河電機) 山崎 武志 (横河電機)	松川 茂雄 (立川GTC) 赤坂 浩二 (T.T.バース)
一般男子B	77	星 真一 (沖電気) 中村 智広 (沖電気)	高橋 宏彰 (T.T.バース) 西塚 光男 (T.T.バース)
一般女子	7	長崎 慶子 (府中市) 三橋 映子 (府中市)	相馬 春江 (TEAM107) 中澤 洋美 (TEAM107)
混合	68	中川 幸子 (八王子市) 樋口 慧旨 (世田谷区)	
OL	48	廣岡 方美 (世田谷区) 森 康予 (国分寺市)	安藤 圭子 (ﾊﾞｰｽﾞFC) 井上 千枝 (ﾊﾞｰｽﾞFC)
Jﾊﾞﾃｯｼﾞ	15	中島 裕幸 (日野市) 戸田 義次 (八王子市)	内田 廣一 (オーチャード) 吉野 浩司 (オーチャード)
ﾊﾞﾃｯｼﾞ	14	由田 秀行 (昭島TC) 関塚 実 (青梅TC)	石橋富士男 (多摩風TC) 川村千代見 (多摩風TC)
Gﾊﾞﾃｯｼﾞ	18	吉村 正 (日野オセト) 石田 功 (日野オセト)	中込 好雄 (立川TC) 上念 修 (立川TC)

312

◎9/11(日)本戦の17試合を残し雨天順延となり、予備日の10/9(日)も雨の為順延
新たに11月6日(日)にコートを確認し、全種目消化しました。

◎予選からｽﾀｰﾄﾞを使用しスムーズな試合運営ができた。

◎大会当日役員不足(特に予備日)でｽﾀｰﾄﾞが混乱してしまった。

⇒ 全理事への協力要請を依頼する。

◎女子が予選なしで本戦のみとなったが大会要項に記載なく ⇒次回見直す



第43回 多摩社会人OLリーグ(春季大会)結果

総括

- ・OLチームは、新規チーム加入などにより全体で41チームと、過去最大チーム数に。
- ・2部は4ブロックから6ブロックに増加し、決勝トーナメントを準々決勝から2日間の日程で行った。
- ・1部、2部とも、それぞれ予選リーグ・決勝トーナメントを予定どおり実施。
- ・1部の決勝戦は、第1第2シード同士の対戦で、SPLASHチームが第41回大会から連続優勝!
- ・2部は、優勝チーム、準優勝チームともにOLリーグ初参加のチーム!

◎ 予選リーグ結果

ブロック	1位	2位	3位	4位	5位	予選実施日	場所
1-A	SPLASH	ブリティアーウーマン	日本HP	高幡TC		4月17日(日)	テニスガーデン並木
1-B	ベアーズA	グリーンBALL	日野自動車	帝人		4月29日(金)	帝人
1-C	Illusion	SATC	シチズン時計	コニカミノルタA		5月14日(土)	コニカミノルタ
1-D	インザダーク	CASIO	武蔵台TC	マヒマヒ		5月14日(土)	吉祥女子
2-A	羽澤倶楽部	ウエストサイド	Team 107	日立中研	コニカミノルタB	5月14日(土)	コニカミノルタ
2-B	八王子市役所A	NEC府中	Tennis Team Garden	沖電気		5月14日(土)	NEC府中
2-C	Hit Point	アネルバ	日立DM事	ベアーズB		4月17日(日)	エースガーデン
2-D	Chips	ラケットアーズ	八王子市役所B	50'クラブ		5月8日(日)	福生南公園
2-E	FROM忠生	ポチ	チャンス	立川GM		4月29日(金)	多摩大学
2-F	Fメイト	FLATTERS	スティンガー	ウォータークラブ		4月17日(日)	サマランドテニスガーデン

<入替え>

1部昇格チーム 秋季は1部ブロック

(2部決勝大会優勝/準優勝/3位入賞チーム) Hit Point、羽澤倶楽部、八王子市役所A、FROM忠生

2部降格チーム 秋季は2部ブロック

(1部最下位チーム) 高幡TC、帝人、コニカミノルタA、マヒマヒ

◎ 決勝大会結果

1部 決勝トーナメント

試合日: 2005年7月2日(土)

時間: 9:00~14:00

場所: 吉祥女子コート

2部 決勝トーナメント

試合日: 2005年6月11日(土)/12日(日)/19日(日)

時間:

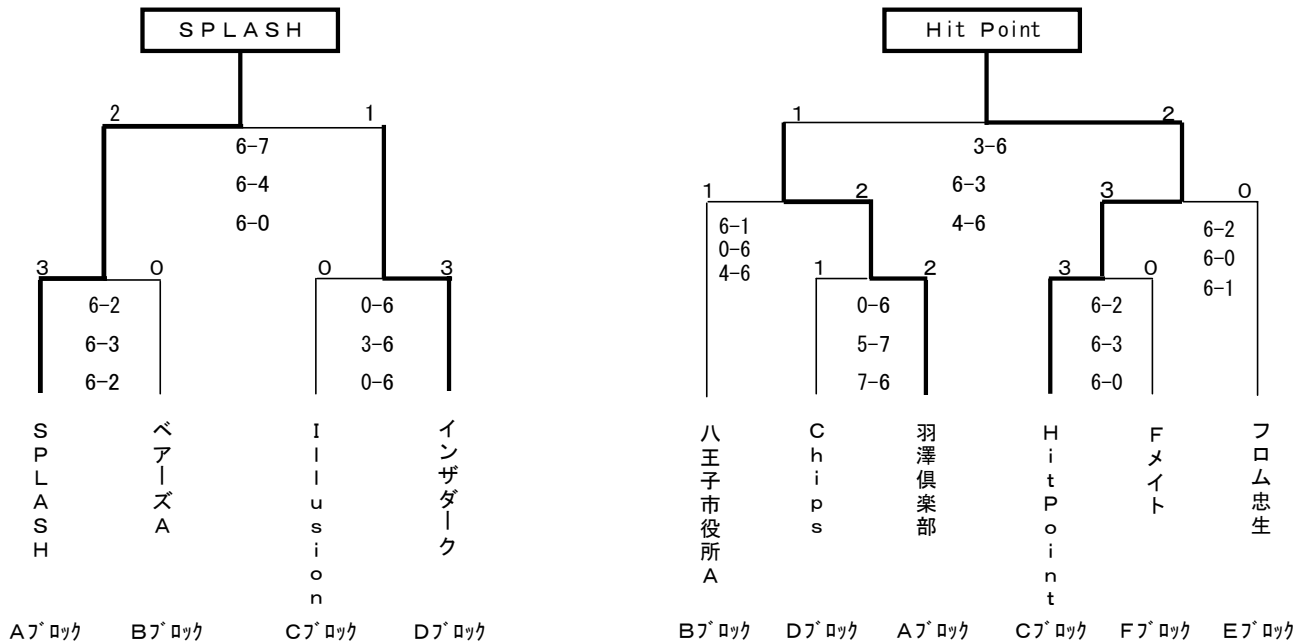
場所: 吉祥女子コート

優勝チーム: SPLASH

準優勝チーム: インザダーク

優勝チーム Hit Pint

準優勝チーム 羽澤倶楽部



第44回 多摩社会人OLリーグ（秋季大会）結果

総括

- ・ 春季に続き41チームで対戦
- ・ 予選リーグは、土日に雨天の日も多く期間内の実施も危ぶまれたが、予定どおり実施
- ・ 決勝トーナメントは、昭和の森TCにて8時スタートの2部準々決勝を皮切りに熱戦が繰りひろげられた。
- ・ 1部決勝は、昨年度秋季大会から3大会連続同じチーム対戦で、SPLASHチームが熱戦を制し、4大会連続優勝

◎ 予選リーグ結果

ブロック	1位	2位	3位	4位	5位	予選実施日	場所
1-A	SPLASH	ベアーズA	ブリティアーウーマン	フロム忠生		11月12日(土)	吉祥女子高八王子コート
1-B	カシオ計算機	日野自動車	武蔵台TC	日本HP		11月 5日(土)	日野自動車コート
1-C	グリーンボール	Illusion	Hit Point	八王子市役所A		11月 5日(土)	吉祥女子高八王子コート
1-D	インザダーク	羽澤倶楽部	SATC	シチズン時計		11月19日(土)	シチズン時計コート
2-A	Chips	ベアーズB	ポチ	ウォータークラブ	50' 倶楽部	9月19日(月)	キュービー(株)コート
2-B	Team 107	NEC府中	ラケットアーズ	フィルコンメイト		11月 6日(日)	NEC府中コート
2-C	チャンス	ガーデン	日立中研	スティンガー		10月 9日(日)	八王子テニススクール
2-D	ウエストサイド	八王子市役所B	コニカミノルタA	アネルバ		11月12日(土)	コニカミノルタコート
2-E	立川GM	沖電気	帝人	マヒマヒ		11月20日(日)	沖電気コート
2-F	日立MD事	FLATTERS	高幡TC	コニカミノルタB		11月 6日(日)	コニカミノルタ日野コート

<入替え>

- 1部昇格チーム 春季は1部ブロック
 (2部決勝大会優勝/準優勝/3位入賞チーム) Chips、立川GM、Team107、チャンス
- 2部降格チーム 春季は2部ブロック
 (1部最下位チーム) フロム忠生、日本HP、八王子市役所A、シチズン時計

◎ 決勝大会結果

1部 決勝トーナメント

試合日: 2005年12月3日(土)

時間: 8:30~13:30

場所: 昭和の森テニスコート

2部 決勝トーナメント

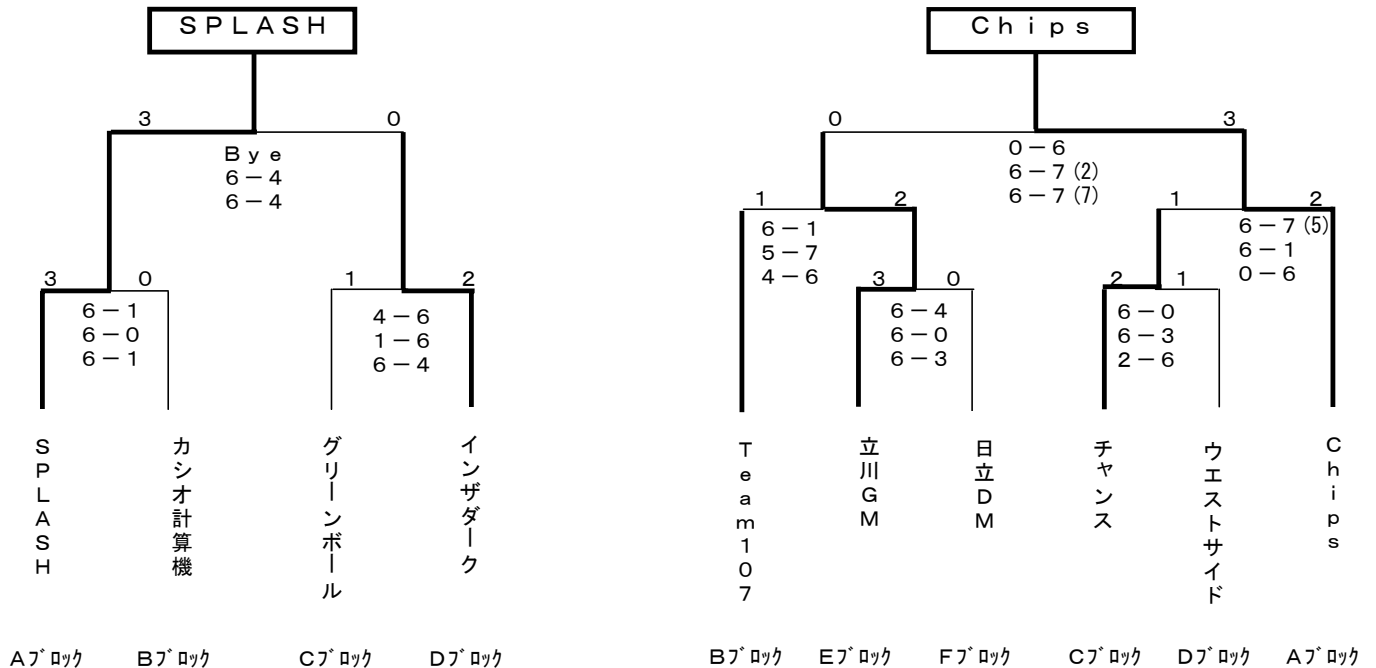
試合日: 2005年12月3日(土)

時間: 8:00~13:30

場所: 昭和の森テニスコート

優勝チーム : SPLASH
 準優勝チーム : インザダーク

優勝チーム : Chips
 準優勝チーム : 立川GM



第一章 総 則

- 第1条 本会は、多摩社会人庭球連盟と称する。
- 第2条 本会は、多摩地区における社会人庭球の普及発達と、技術の向上を目途とし、併せて相互の親睦を図り、スポーツ精神の振興に資することを目的とする。
- 第3条 本会は、前条の目的を達成する為、総会または理事会の決議を経て、別に定める事業を行う。
- 第4条 本会は、第二章に定める加入団体をもって組織する。
- 第5条 本会は、事務所を多摩地区内に置く。

第二章 加 入 団 体

- 第6条 本会の加入団体は次のとおりとする。
東京都多摩地区内に活動の拠点を有し、本会が定めた事業を多摩地区内で実施可能な、事業所同好会、地区居住者で組織する同好会、及び会員制クラブに所属する有志チーム、並びに、これらに準ずるテニス団体で、総会の決議により加入団体を承認されたもの。
- 第7条 団体戦及びOLリーグ出場者は、それぞれの大会開始日程までに
会員登録をすませた者とする。(団体戦 10名以上/チーム、OL 6名以上/チーム)
ただし、学生は登録することができない。
ダブルス選手権出場者は加入団体に所属しない社会人の参加を拒まない
- 第8条 本会に加入を希望する団体は、会長宛てに所定の事項を記入した書類で
申請しなければならない。
なお、退会をする団体は、理由を明らかにして会長まで届出なければならない。
- 第9条 新規加入団体は、加入を認められた時点で入会金及び1年間の会費及び事業参加料を、
継続加入団体は、前年度末の総会開催日までに1年間の会費及び事業参加料を
納入しなければその年度の事業参加することはできない。
- 第10条 新規加入団体の入会金は10,000円、年間一律会費は10,000円とする。
但し、団体戦参加1チーム当り年間5,000円、O.Lリーグについては3,000円の参加料を
負担しなければならない。
- 第11条 払い込みの入会金、会費及び参加料は、理由の如何に係わらず一切返却しない。
- 第12条 加入団体で、本会則に違反するか、本会の対面を傷つける行為、或いは結束を乱す行為が
あったと認められるとき又は会費を2年間以上に渡って払い込まなかった時は、
理事会の決議により除名することができる。

第三章 事 業

- 第13条 本会の事業は次のとおりとする。
- (1)春季 及び 秋季団体戦
 - (2)ダブルス選手権
 - (3)O. Lリーグ
 - (4)総会で決定した(1)~(3)以外の事業

第四章 役員

- 第 14 条 本会に次の役員を置き、任期は 1 年とする。但し、再任は妨げない。
- | (役職) | (人数) |
|------|----------------------|
| 会長 | 1 名 |
| 副会長 | 4 名(以内) |
| 理事長 | 1 名 |
| 副理事長 | 4 名(以内) |
| 理事 | 40 名(以内、理事長、副理事長を含む) |
| 監事 | 2 名 |
| 顧問 | |
- 第 15 条 会長は、会員のうちより総会において推挙し、本会を代表して会務を統理する。副会長は、会長が推挙し、総会がこれを承認する。副会長は、会長を補佐し、理事会において担務を決定する。
- 第 16 条 理事、監事は、総会において会員の中から推挙し、会長が委託する。理事長、副理事長、各補佐は、理事の互選により選出し、会長が委託する。理事は、総会の決議を執行し、会務を処理する。監事は、本会会計を監査し、総会、理事会にて報告する。
- 第 17 条 会長、副会長退任者は総会の決議により名誉会長又は会員に推戴することができる。

第五章 総会

- 第 18 条 定時総会は、毎年 1 回 3 月第 2 週から 4 週の土曜、日曜又は祝日に開催し、次の議案を審議する。
- (1) 当事業年度の収支決算並びに事業報告
 - (2) 翌事業年度の事業計画及び予算
 - (3) 役員に関する事項
 - (4) その他
- 総会の日時、会場、議案は 2 月末の土曜日までに、各団体役員宛てに前もって通知する。
3 月初めまでに通知の無い団体は会長又は総括副理事長まで確認されたい。
臨時総会は、会長がその必要を認めるとき、議題を示して開催する。
- 第 19 条 総会は、加入団体の過半数以上の出席がなければ開催することはできない。
- 第 20 条 総会への出席は、加入団体にとって欠かすことの出来ない要件である。各団体より 1 名以上（代表者又は代理者）の出席を義務とする。欠席団体は事情の如何に拘らず 春の団体戦に参加できない。
- 第 21 条 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長が決する。

第六章 理事会

- 第 22 条 定例理事会は、毎年 1 回 1 月に開催し、次の議案を審議する。
- (1) 当事業年度の収支決算並びに事業報告
 - (2) 翌事業年度の事業計画及び予算
 - (3) 役員に関する事項
 - (4) 事業運営／会則の見直し
 - (5) 新規加入団体／脱会の報告、審議
 - (6) その他
- 議事を決定する必要があるときは、出席理事の 3 分の 2 以上の賛成により決する。

- 第 23 条 理事長は、理事会の決定事項を速やかに会長に報告し承認をうけなければならない。

第七章 事業年度

第24条 本会の事業年度は、4月1日より翌年3月31日迄とする。

第八章 附 則

第1条 本会則は、1985年4月1日より施行する。

第2条 本会則は、総会の議決によらなければ改訂できない。また、改訂内容については次年度総会に下線を施した会則を提出しなければならない。

第3条 O.L.リーグに関する規定は、別に定める。

第4条 団体戦試合に関する規定は、1988年3月25日制定の実施規則による。

第5条 2003年3月15日一部改定

第6条 2004年3月13日会員資格を一部改訂
年号を西暦に変更

多摩社会人庭球連盟

OLリーグ規程

目的

- 1、本リーグは、多摩社会人庭球連盟（以下「連盟」という。）の加入団体に所属している職業を持つ女性部員でもっぱら仕事の休日のみテニスができる者（以下「OL」という。）で構成するチームによる大会を実施するなどにより、OL相互の親睦を図ると共に、OLの技術の向上に資する事を目的とする。

組織

- 2、本リーグは、連盟加入団体に所属するOLによるチームをもって組織する。
但し、事情により2つ以上の加入団体が合併してチームを編成することを妨げないものとし、その際のチーム名は本規定3に基づく参加料納入チーム名とする。

登録及び参加費

- 3、本リーグに参加するチームはOLチームとして連盟に登録するものとし、連盟の定める会則に基づき所定の参加料を納入するものとする。

大会

- 4、本リーグは、原則として、春、秋の年2回の大会を実施するものとし、試合方法等は次のとおりとする。
 - 1) 大会は、別に定める要領に基づき、3ダブルスで編成するチームによる団体戦で行うものとする。
 - 2) OL登録の選手にあっては、春季及び秋季の一般団体戦の登録（参加）はできるものとする。

表彰

- 5、大会優勝、並びに準優勝チームは、表彰する。

大会役員

- 6、大会の役員は、連盟のOL担当理事及びOL登録チームの持ち回りにより行うものとする。

規定改正等

- 7、この規定の改正は、連盟会則に準じた手続きによる。
なお、本規定によるもののほか、大会の実施その他OLリーグの運営に必要な事項は、OL登録チームの代表者で構成する会議等（以下「キャプテン会議等」という。）で要領を定めることができるものとする。

備考：下線項目は前年度総会での決定事項による改正内容

多摩社会人庭球連盟一般団体戦試合実施規則

昭和 63 年 3 月 25 日 制定
平成 8 年 1 月 20 日 一部修正

本規則は、秩序正しい試合、スムーズな日程進行、何にも増して参加するプレーヤー全てが、「素晴らしいテニスの出来る環境作りに寄与する」ことを目的として制定する。本規則以外の、競技ルールは日本テニス協会規則集「テニスルールブック」最新版による。

第 1 条 「部」の構成と再編成

- 1、参加チームを試合実績により順位付けし、16 チームずつに分け、各々を「部」と呼ぶ。これを上位より順に第 1 部、第 2 部…と称する。
- 2、「部」は大会終了毎に、試合実績により、「部」内の半数の入れ替えを行って再編成する。入れ替えは、第 1 部を除く各部の上位 4 チームが昇部し、最下位の部を除く各部の下位 4 チームが降部する。
- 3、新規加入チームは、最下位の「部」に入部する。

第 2 条 開催時期、試合形式

春季（3～7月）及び秋季（8～12月）の 2 大会を開催する。
大会中の詳細日程は、各季大会実行委員会が、毎年定める。
試合形式は、各「部」毎の部内トーナメント方式とする。

第 3 条 大会実行委員会

当年度の総会に於いて、連盟役員の中より各季大会の実行委員長及び委員を選出する。
委員会は、次の事を行う。

- ア) 委員長は、委員会及び担当大会を総括する。
- イ) 大会中の各「部」担当委員を互選し、各部内の連絡と試合日程の管理を行う。
- ウ) 抽選によりドロー表を作成し、各団体に配付する。又、大会終了後その結果を報告する。
- エ) 試合日程（各ステージの日程）を決定する。
- オ) 試合用ボールを指定する。
- カ) 決勝大会の運営と、各部の優勝、準優勝チームの表彰式典を行う。
- キ) その他、大会運営に関する諸規程を作成する。

第 4 条 コート、試合日、試合ボール

コート及び試合日は、試合毎に対戦チーム間で話し合いを行って定める。

「コート提供可」として登録してある団体チームを甲、他を乙として下記のガイドラインを設ける。

- 1、甲同氏が試合を行う場合は、双方が話し合い（不成立の場合はトス）で、いつ、どちらのコートで試合を行うかを決定する。ボールの費用は、双方で折半する。但し、定められた期間中に、一方が一度もコートを提供できない場合は、本条 2、項に、又、双方が一度もコートを提供できない場合は、本条 3、項に準ずる。
- 2、甲と乙の対戦の場合は、甲は出来るだけ乙の希望日程を入れて、甲のコートで試合を行う。この場合、乙がボール 12 缶（2 ケ入り）を提供する。但し、どうしても甲乙間の日程調整が出来ない場合（I）、及び甲が定められた期間中に一度もコートを提供出来ない場合（II）は、本条 3、項に準ずる。この場合、（I）では、コートフィーは乙が負担し、ボールの費用は折半する。（II）では、全ての費用を双方で折半する。
- 3、乙どうしが試合を行う場合は、双方で第三者のコートを捜し、日程に遅れが生じないよう試合を行う。コートフィー及びボールの費用は双方で折半する。
- 4、上記 1、項と 2、項の場合の使用済みボールは、コート提供者のものとする。

第 5 条 試合構成及び試合方法

- 1、出場資格は、当年度の連盟会員登録を行った者とする。
- 2、試合は、原則として、一日で終了するよう計画する。
- 3、3 シングルス、5 ダブルスの 8 試合とし、同一人がシングルス、ダブルスの各一試合に出場出来る。従って、チームの構成は、最大 13、最少 10 名となり、最少の 10 名が揃わないチームは不戦負となる。

- 4、試合開始前にオーダーを交換し、その全員がコートに揃っていることを原則とする。
但し、事前に双方が話し合いで了解している場合は、一部の遅刻を認める。
- 5、オーダーの組み方は、実力の上位より、(シングルス) S 1、S 2、S 3、(ダブルス) D 1、D 2、D 3、D 4、D 5とする。
試合順序は、原則としてS 3、S 2、S 1、D 5、D 4、D 3、D 2、D 1とする。
- 6、シングルスは、8ゲームマッチ(8ゲームオール時12ポイントタイブレイク)、
ダブルスは3セットマッチ(各セット6ゲームオール時12ポイントタイブレイク)を原則とする。
- 7、審判は、セルフジャッジを原則とするが、双方からチェアアンパイアー、ラインズマン等を公平に出し合って、行っても良い。
- 8、勝敗は、8試合中の取得マッチ、セットマッチ、ゲームの順で優先決定する。
これらが全て等しいときは、D 1の勝ったチームの勝ちとする。
- 9、試合の実施、中断、続行、中止等の判定はコート提供チーム(第三者コートの場合はトスにて決定)が行うものとする。
- 10、自然条件(天候、日没等)により、試合続行不能となった場合は、既に勝敗の定まったマッチは有効とし、残りの試合については再試合とする。
但し、残り試合の選手構成は未出場選手での再オーダーを可とする。
- 11、結果報告は必ず、合計8ポイントで報告すること。
(途中終了時も対戦相手と話し合い勝敗数を合計8ポイントになる様にする)

ローカル ルール

第6条

試合中のいわゆる「けいれん」による試合中断は、一回に限り最長3分間を認める。

第7条 例外事項の処理方法

各ステージの試合は、大会実行委員会の決定した期間中に終了することを原則とするが、大会後に、出来るだけ「後味の悪さ」を残さない為に、下記の事項を取り決める。

- ア) 試合予定日が日程の最終日で、天候の都合で試合が消化できなかった時は、トスで勝敗を決する。
- イ) チーム間の連絡、話し合いの不徹底(双方の勘違いを含む)等、何らかの原因で、期限までに試合が消化出来なかった時は、トスで勝敗を決する。
- ウ) 規定外の事例が発生したときは、全て各「部」担当委員又は、大会委員長の判定に委ねる。
この場合、判定に対し不服の申し立ては出来ない。

第8条 規則の改訂

本規則の改廃は、各団体からの申し出により、理事会で妥当と認められた時に行い、その旨を直ちに、総会で審議し全加盟団体に周知徹底する。

以上

多摩社会人OLリーグ大会要領

1994. 1. 15 制定
2003. 8. 15 全部改正施行
2005. 1. 29 一部改正施行

第1 大会役員について

多摩社会人庭球連盟OLリーグ規程（以下OL規程という。）に基づく役員役割、選出方法等は、次のとおりとする。

- 1 大会委員長及び大会委員
当該年度のOLリーグ大会を総括する者として大会委員長を、大会委員長を補助する者として大会委員2名を置く。
- 2 大会委員長の選出
大会委員長は、当該年度の多摩社会人庭球連盟総会（以下「総会」という。）において、連盟役員の中より選出する。
- 3 大会委員の選出
大会委員は、当該年度の多摩社会人OLリーグ登録チーム順（以下「登録順」という。）のチームから推薦のあった者を主幹事とし、前年度主幹事だった者を副幹事とする。
- 4 登録順
前項に規定する登録順は、当該年度の「多摩社会人OLリーグ代表者名簿」（以下「OL名簿」という。）におけるチーム名の記載順とし、当該年度に新規加入チームが複数ある場合は、多摩社会人のチームコード順とする。ただし、登録順に該当するチームが当該年度に大会参加を休止する場合は、OL名簿の次の順番チームが繰り上がるものとし、休止チームは、大会参加を再開する年度に登録順のチームになるものとする。
- 5 大会委員の役割
大会委員は、OLリーグ大会の開催に関する次の事項を行うものとする。
 - ア OLリーグキャプテン会議等の招集及び会議運営
 - イ 当該年度のOLリーグ代表者名簿の作成配付及び大会委員長等への報告
 - ウ ドロー表作成に係る抽選及びドロー表の作成配付
 - エ 大会終了後の結果表の作成配付及び大会委員長等への報告
 - オ 決勝大会の運営及び各部の優勝・準優勝チームの表彰式典の実施
 - カ その他、大会委員長から大会運営に関し要請された事項の実施

第2 大会の組み合わせ

OL規定に基づく大会は、次のとおり実施するものとする。

- 1 部の構成
 - (1)参加チームを、第1部及び第2部に分け、それぞれの部ごとに試合を行うものとする。
ただし、第1部は16チームで構成される上位部とし、第2部は第1部に属さないチーム全てとする。
 - (2)参加チームが属する部は、直近の大会で属した部及びその大会の試合実績による入れ替え制により決めるものとする。ただし、新規加入・休止等で直近の大会の試合実績がない場合は最下位部に属するものとする。
 - (3)前2項の規定にかかわらず、第2部に属するチームが28チーム以上となる場合には新たに第3部を設けるなど、最下位部に属するチームが28チーム以上になる場合には最下位部の数字に1を加えた部を新たに設けるものとする。この場合、直近の大会の試合実績（試合実績によるのが難しいと認められる時は抽選）に基づき、従来最下位部だった部を16チームからなる部とし、新たに設ける最下位部は、第1部から従来最下位部だった部までのチームに属さない全てのチームとする。
 - (4)部に属するチームの上位部と下位部の入れ替え制は次によるものとする。
 - ア 上位部のブロックの最下位4チームは次期大会を下位の部に降格、下位の部のブロック1位4チームは、次期大会を1部に昇格するものとする。ただし、最下位の部のブロック1位チームが4チームを超える場合は、決勝トーナメントの成績による上位4チームが昇格するものとする。
 - イ 上位ブロックのチーム数が16に満たない場合の上位・下位の入れ替えの特例
脱退・休止などにより、上位部のチーム数が、下部から昇格するチームを含めて、16チームに満たない場合は、下部に降格することとなるチームから上位部のチーム数が16チームに達する数を限度として降格させないことができるものとし、降格しないチームは各部ブロック分け抽選時に、抽選で決定する。
- 2 試合形式
各部は、抽選で4ブロック（部を構成するチーム数が19を超える場合はブロックを増加する。）に分け、リーグ戦方式による予選リーグ、各ブロックの1位チームによるトーナメント方式による決勝トーナメントを行う。
- 3 春季大会予選リーグ
当該年度の総会の開催前までに、前年度秋季大会の各部優勝・準優勝チームの各代表、前年度大会委員長及び大会委員により、各部ブロック分け抽選を予め行うものとする。
ただし、総会に欠席したチームは、原則として春季大会に出場できないものとする。
- 4 秋季大会予選リーグ
秋季大会予選リーグの各部ブロック分け抽選は、大会委員長が定める日までに、当該年度の春季大会各部優勝・準優勝チームの各代表、大会委員長、大会委員が行うものとする。
- 5 決勝トーナメント（春季・秋季）
決勝トーナメントは、各部4ブロック制（A・B・C・D）とし、各部ごとに準決勝はA対B及びC対D、決勝は準決勝の勝者チームで対戦する。ただし、部のブロック数が4ブロックを超える場合は、準々決勝を行うものとし、対戦者は抽選で決定する。

第3 各ブロック内の試合日程調整及び試合結果報告

1 大会期間

春季及び秋季のOL大会は、原則、次のとおりとする。ただし、天候等の事情により、大会開催が困難と大会委員長が認める場合は、別途調整を行うことができるものとする。

ア 春季大会

予選リーグは、4月1日から5月末日までとし、決勝トーナメントは、6月1日から大会委員長が別途指定する日までとする。

イ 秋季大会

予選リーグは、9月1日から11月第3回目の日曜日までとし、決勝トーナメントは、大会委員長が別途指定する日までとする。

2 試合日程

試合日程は、各季の大会期間中に行うものとし、各部ブロック内で実施場所・集合時刻・試合開始時刻・予備日・雨天の連絡方法を調整し、その結果を大会委員の主幹事に報告するものとする。

ア 春季予選リーグは、各部ブロック内で日程調整を行い、大会委員長が別途定める日までに、

各部ブロック分け抽選の際大会委員長の指名を受けた各部ブロック代表が、大会委員の主幹事に報告を行う。

イ 春季決勝大会は、各部ごとに日程調整を行い、大会委員長が指定する日までに、各部「Aブロック」内優勝チームの代表が大会委員の主幹事に報告を行う。

ウ 秋季予選リーグは、ブロック内代表が日程調整を行い、9月第2週日までに大会委員の主幹事に報告を行う。

なお、ブロック内代表は、特に申し出がない限り、ブロック分けの時に抽選により選出する。

エ 秋季決勝大会の日程は、原則、総会で決定する。

3 試合結果

試合結果は、勝者チームが試合実施後2日以内に次の事項について、大会委員の主幹事に報告するものとする。

ア 試合日程（実施年月日、場所、使用時間）

イ 対戦表及び成績（対戦ごとの取得セット数、取得ゲーム数、ブロック内順位表等）

4 予選ブロック内の順位

予選ブロック内の順位付けは、勝利数、取得セット数、取得ゲーム数、対戦同士の結果、D1の勝者の順で、先に優位なチームを上位チームとする。

第4 試合要領

- 出場資格は、多摩社会人庭球連盟の加盟団体が当該年度のOLリーグ参加選手名簿の登録を行った者とする。
なお、2つ以上の加盟団体が合同OLチームを編成して参加する場合は、当該OLチーム名で参加選手登録を行うものとする。ただし、春季大会は、3月末日までに、秋季大会は、8月末日までに各々大会委員の主幹事に変更登録が提出された場合には出場資格を有する。
- 試合は3ダブルス（3D）とし、「D3⇒D2⇒D1」の順で行うが、ランキング順によらないことができる。
- 試合前のウォームアップは原則として5分以内とする。
- ゲームは6ゲーム1セットマッチ6-6、12ポイントタイブレークとする。
- 審判は、原則としてセルフジャッジとする。
- チーム編成は3D（6名以上）を原則とするが、最小4名でも大会参加できる。
なお、メンバーが4名又は5名の場合、そのチームは、第1試合（D3）の1セットをデフォルト負け（ゲーム数は0-6）とし、D3はエキシビジョンマッチとして行う。
また、対戦チームが共に2Dの時はエキシビジョンマッチは行わず、1勝1敗となった場合は、取得ゲーム数、対戦同士の結果、D1の勝者の順で、先に優位なチームを勝利チームとする。
- 試合球は、ブリジストンXT8又はダンロップフォート（黄）とし、各チーム3缶ずつ持ち寄り、セットボールはコート提供チームのものとする。
- 試合開始時刻前にオーダーを交換し、その全員がコートに揃っていることを原則とする。
ただし、事前に双方が話し合いで了解している場合は、一部の遅刻を認める。
- 試合の実施、中断、続行及び中止等の判定はコート提供チーム（第三者コートの場合は多数決等）が行うものとする。
- 自然条件（天候、日没等）により、試合続行不能となった場合は、既に勝敗の決まったマッチは有効とし、残りの試合については再試合とする。ただし、残り試合の選手構成は未出場選手での再オーダーを可とする。
- 試合予定日が日程の最終日で、天候等の事情により消化できなかった場合は、トスで勝敗を決定するものとする。
- 本要領以外の競技ルールは日本テニス協会規則集「テニスルールブック」最新版による。

第5 協力

- 参加するプレーヤー全員が、円滑な大会運営に協力することとする。
- 参加チームの代表は、秩序正しい試合、スムーズな日程進行等、円滑な大会運営に資するため、チーム内の調整に努めるとともに、大会役員に積極的に協力することとする。

第6 その他

- キャプテン会議は、必要に応じてメール等の通信手段を活用して開催に代えることができるものとする。
- 各チーム代表者に変更（氏名・連絡先等）があった場合は、速やかに大会委員の主幹事に連絡するものとする。
- この要領で定めるほか、大会の実施に関する事項は大会委員長が定める。
- この要領の改正は、原則としてキャプテン会議等で審議決定する。

会員各位殿へ厳重なるお願い

★年会費振り込みについて

昨年同様、今年度の会費は下記口座へ入金をお願い致します。
なお、入金の期限は4月末日としますのでよろしくお願い致します。
振込者は、団体名をカタカナ 12文字以内で最初にくるように示し、
かつ参加チーム数を明記して下さい (A/B/C,OL)。

変更になっていま
すのでご注意願
います。

入金口座：三菱東京UFJ銀行国立駅前支店
口座番号：3784239 普通預金 多摩社会人庭球連盟
責任者：中込 好雄 (なかごみ よしお)

◆団体戦

- 1 チーム参加：15,000 円 (年会費 10,000 円、団体戦参加費 5,000 円)
- 2 チーム参加：20,000 円 (年会費 10,000 円、A+B: 10,000 円)
- 3 チーム参加：25,000 円 (年会費 10,000 円、A+B+C: 15,000 円)

◆OLリーグ参加：1 チームにつき 3,000 円加算 (OLリーグ参加団体のみ)

◆新規加盟チーム：入会金 10,000 円加算

振込み間違いによるトラブルが発生しております

下記を参考にして頂き、間違いの無いように振込みお願い致します。

No	参加パターン	年会費	団体戦	OL	計
1	団体戦1チーム参加	10,000	5,000		15,000
2	団体戦1チーム+OLリーグ 1チーム参加	10,000	5,000	3,000	18,000
3	団体戦2チーム参加	10,000	10,000		20,000
4	団体戦2チーム+OLリーグ 1チーム参加	10,000	10,000	3,000	23,000
5	団体戦3チーム参加	10,000	15,000		25,000
6	団体戦3チーム+OLリーグ 1チーム参加	10,000	15,000	3,000	28,000
7	OLリーグ 1チーム参加	10,000		3,000	13,000

新規加盟チームは上記+入会金 10,000を加算
OLチームが複数の場合は、3,000/チームを加算

★代表者・連絡者名簿&メンバー登録時のお願い

- ◆毎年 1 2月末までに提出をお願いしております代表者・連絡者名簿につきまして、毎年同じチームからの提出が遅れております。
- ◆メンバー登録名簿も同様です⇒春季団体戦は3月24日(金)が締め切り日ですので日程厳守でお願い致します。

★★上記2項目は大会運営の為に最も重要事項です
著しく守らない団体は、会則第12条に基づき
除名措置を取らせて頂くこととなりますので
ご承知置きください。

'06.3 吉日
多摩社会人庭球連盟
会長 石井康雄

'05年度 多摩社会人庭球連盟 総会のご案内

テニスシーズンを間近に控え、皆様方におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

'05年度多摩社会人庭球連盟 総会案内を送付いたします。

各団体に於かれましては 代表の方 又は代理の方の出席をお願い致します。

総会に欠席された団体は春季団体戦 及び 春季OLリーグの参加が出来なくなりますのでご注意ください。

記

I.日 時 : '06年3月19日(日) 18:30~21:30

受付開始 18:10~

II.場 所 : 立川市 女性総合センター1F アイム Tel:042-528-6801

〒190-0012 立川市曙町2-36-2

地図を参照ください

(車で来られる場合は 隣接の有料駐車場を自己負担で利用下さい)

III.議 題 : 1)'05年度事業並びに収支報告

2)'06年度事業計画並びに予算審議

3)その他

総会資料を同封しますので 事前に精読し資料の持参をお願い致します。

会場の関係から、各団体1~2名の参加でお願い致します。
(毎年実施しておりました春季団体戦の対戦同士による事前打ち合わせは行いません)